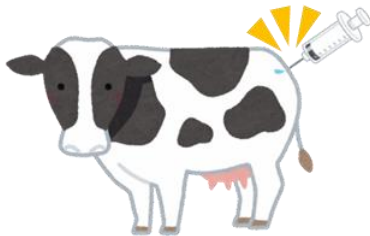


# 食肉への破損**注射針**の残留にご注意ください！

昨年12月に道外へ出荷され、本年1月下旬にと畜された牛肉に**破損注射針が残留していたため、食肉加工従事者が手を負傷する事案が発生しました。**

原因を特定することはできませんでしたが、注射時の破損事故や落とした注射針による事故等と考えます。

本事案では、人への危害も発生しており、安全・安心な道産畜産物に対する信頼を大きく損ねるものです。



今回発見された注射針



## 【残留事故防止のポイント】

- 注射をする際は家畜の保定を確実に
- 曲がった注射針は使わない
- 注射針の破損を確認したら速やかに除去

## 【注射針が残ってしまったら（可能性も含め）】

- 注射部位にマークを付け、出荷時まで識別
- 飼養者は出荷先等に残留の情報伝達を実施